

■ モモエの小さな幸せ ～ 具体的表現と事実確認 ～

今回のテーマは「具体的表現と事実確認」です。

よく、タカテツさんに「このくらいじゃ分からない。「だいたい」なんてない。**具体的**に言え。具体的とは**数値**。曖昧に多分ではだめだ。いかに事実確認して正確な情報を収集するかだ」と言われたものです。でも・・・全然成長していない私と父のくだらない会話をどうぞ～。

父「芝生に除草剤するんだけど、モモエ買った（手で200mlビンの大きさをつくり）**こんくらい**のちゃっこいな何倍で薄めるんだ？」

モ「は？除草剤？なにそれ？**こんくらい**のボトルでねーなが？」

(牛乳パックサイズくらい)

父「違うぞ。こんくらいの。ちゃっこいな。お前買ったんだべ？」

モ「んだがら、こんくらいのだべ。それは粉末だからそのままだよ」

父「違うぞ。ちゃっこいなだず」

押し問答を続けている2人を見かねて母が・・・

母「**おやじのこんくらいとモモエのこんくらい**は同じかもしれないから、小屋行って見てこい」

めんどくさいけど、見てきました。結果、私が思っていたものと**まったく別モノ**でした（笑）

私は粉末と液体の2つの除草剤を買ったことをすっかり忘れていました。いまだに思い出せず・・・

家に帰り、母に「全然違った。私が除草剤2つ買ったみたいだけど、まったく覚えてなかった。こんくらいでなく、**200ml**とか**具体的数値**で表すことと想像で聞かず**事実確認**だな。これも来月の風のたよりに書こう～！」と笑いながら話していました。それを聞いた父が・・・

父「風のたより？なんだそれ？」

モ「商工会議所の所報にモモエが記事書いてるんだけど、おやじの骨折とか失敗とか悪口書いて登場してるんだ」

父「あ～！それなら、Nちゃん（私のブドウの師匠）が、昨日間違えてハウスのビニール切りすぎて網で押さえてるんだ。間違えて多く切ってバガだな、オレって言ってたから載せでけろ」

モ「師匠はすでに登場してっから。（2023年8月号）それにプライベートのオモシロ話載せるでござねーがらな！おやじ失敗談を散々書いてるけど」

仕事でもなんだか**話が食い違う**ことはないでしょうか。部下から**曖昧な情報**を報告されると**間違っただ判断**になります。そして、仕事が行ったり来たり進まない。以上、モモエの反省でした。



■ 研修の効果 — 研修を通して、役員とコミュニケーション —

今月は4月に個別研修をさせていただいた企業様で感じた研修効果です。

管理職研修のカリキュラムの中に**5S**や**業務改善**のカリキュラムがあります。

ROKENの研修は**座学+ワーク+宿題（実践）**を1つの流れとして行います。いくら座学で手法を学んでも現場に落とし込まなければ意味がないからです。

テーマは「各グループで1か所決めて5S活動を行い、結果報告」。

5S実施報告会の時に「何年も使っていないけど、また使うときは常務に言って買ってもらおうから思い切って捨てた」との発表がありました。5Sのカリキュラムで不要なものを捨てるとしながら、役員は取っておけとは言えないですね。

役員からも「あの棚にいらないものがあるように思うけど、どうだ？」など働きかけがありました。会社のお金で買ったものなので、社員は**自分の判断でなかなか捨てられない**ものです。

今回、良かったのは、グループの中に役員が入ったことです。**役員が参加**することで管理者の声を直接聞き、**その場で決裁**するものもありました。倉庫の現物を見ながら、会議や稟議とは別の角度から管理者と役員（会社）の**問題意識の共有**が出来て、さらに研修効果が出たように思います。